

# 2010（平成22）年度決算の概要

平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで

目次	頁
1. はじめに	1
2. 平成22年度決算／収支計算書及び貸借対照表の概要	2
3. 資金収支計算書	3
4. 消費収支計算書	4
5. 貸借対照表	5
6. キャッシュ・フロー計算書	6
7. 平成22年度決算財務分析(消費収支)	7
8. 経年比較	12

学校法人 明星学苑

# はじめに

## 学校法人会計について

学校法人会計基準によると、学校法人が作成しなければならない計算書類として以下のものがあります。

### (1) 資金収支計算書

資金収支計算の目的は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにすることとされています。支払資金とは、現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいいます。この支払資金のてん末を明らかにしたものが、資金収支計算書です。

### (2) 消費収支計算書

消費収支計算の目的は、学校法人の当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにすることです。

消費収入は、当該会計年度の帰属収入から基本金組入額を控除して計算し、消費支出は、当該会計年度において消費する資産の取得価額及び用役の対価に基づいて計算します。この消費収入と消費支出を対比したものが、消費収支計算書です。

### (3) 貸借対照表

貸借対照表は、学校法人の資産・負債・基本金・消費収支差額を明示しており、一定時点における財政状態を表わしたものです。

## ※企業会計との相違について

企業会計の場合には、損益計算書と貸借対照表がありますが、学校法人の消費収支計算書は企業会計の損益計算書に類似したものです。

また、学校会計の資金収支計算書は、企業会計で作成されるキャッシュフロー計算書に類似しています。

ところで、企業会計には学校会計にない「利益処分計算書」がありますが、企業は経済活動そのもので、利益の追求が大きな目的ですが、学校法人は教育・研究活動が目的であり、その経費の多くは学生等の納付金や税金を源資とする補助金、各法人や個人からの寄附金によって運営されており、きわめて公共性の高い法人であり、この点が企業と比べ大きく異なる点です。

なお、明星学苑においては、学校法人の活動の実態をさらに明確にするために、資金収支計算書を元に内部資料としてキャッシュフロー計算書を作成しています。

## 平成22年度 決算／収支計算書及び貸借対照表の概要

### 1. 資金収支計算書概要

資金収支計算書については、3ページのとおりです。

収入について、学生生徒等納付金収入は対予算比125百万円の減少となりました。また補助金収入については対予算比125百万円の増加となりました。

一方、支出については人件費支出が対予算比3百万円の増加、教育研究経費支出および管理経費支出については、それぞれ対予算比725百万円、156百万円の減少となり、施設関係支出については98百万円の減少、設備関係支出については152百万円の増加となりました。

この結果、収入及び支出の部合計は対予算比3,550百万円増の40,544百万円となり、次年度繰越支払資金は、対予算比56百万円増の7,276百万円となりました。

### 2. 消費収支計算書概要

消費収支計算書については、4ページのとおりです。

学生生徒等納付金、補助金、雑収入などの本学苑に帰属する帰属収入については、18,021百万円となり対予算比134百万円の増加となりました。基本金組入額合計は、対予算比189百万円減の238百万円となり、帰属収入から基本金組入額合計を差し引いた消費収入の合計は、対予算比323百万円増の17,783百万円となりました。

一方、人件費、教育研究経費および管理経費等の消費支出の合計については、21,131百万円となり、対予算比591百万円の減少となりました。

この結果、消費収入から消費支出を差し引いた消費収支については、3,348百万円の消費支出超過となりました。これに、前年度繰越消費支出超過額を合算した翌年度繰越消費支出超過額は、17,480百万円となりました。

### 3. 貸借対照表概要

貸借対照表については、5ページのとおりです。

資産の総額は、134,896百万円で、前年度と比較して3,176百万円(2.4%)の減少となりました。その内訳は、有形固定資産が3,491百万円(3.8%)減少して92,504百万円となり、その他の固定資産が222百万円(0.8%)増加して26,834百万円となり、流動資産が93百万円(0.6%)増加して15,557百万円となりました。

負債の総額は7,383百万円で、前年度末と比較して66百万円(0.9%)の減少となりました。基本金は144,993百万円で、前年度と比較して238百万円の増加となりました。

### 4. その他

#### 1). 震災緊急対応経費

今回の東日本大震災に伴う緊急対応経費として、本年度決算において約970万円を計上しています。ただし、被災した建物や備品の修繕費等については、次年度以降に計上することとしています。

#### 2). 減価償却費

従来、有形固定資産の減価償却費額の計算にあたっては残存価額を取得価額の5%としていましたが、経済的実体を勘案して本年度決算より残存価額を零円(ただし備忘価額を1円とする)としました。この結果、減価償却費が約7億円増加しています。

## 資金収支計算書

単位:百万円

	H21決算	H22 補正予算	H22決算	H22補正比	H21決算比
学生生徒等納付金収入	13,594	14,104	13,979	▲ 125	385
手数料収入	310	346	343	▲ 3	33
寄附金収入	77	39	40	1	▲ 37
補助金収入	2,121	2,097	2,222	125	101
資産運用収入	394	371	337	▲ 34	▲ 57
資産売却収入	27,390	7,975	11,432	3,457	▲ 15,958
事業収入	158	155	148	▲ 7	▲ 10
雑収入	419	702	849	147	430
借入金収入	0	0	0	0	0
前受金収入	2,845	2,887	2,781	▲ 106	▲ 64
その他の収入	876	1,514	1,471	▲ 43	595
資金収入調整勘定	▲ 3,097	▲ 3,845	▲ 3,706	139	▲ 609
前年度繰越支払資金 (A)	8,182	10,649	10,649	0	2,467
収入の部合計	53,268	36,993	40,544	3,551	▲ 12,724
人件費支出	10,627	11,943	11,946	3	1,319
教育研究経費支出	3,629	4,054	3,329	▲ 725	▲ 300
管理経費支出	1,451	1,433	1,277	▲ 156	▲ 174
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	304	817	719	▲ 98	415
設備関係支出	482	227	379	152	▲ 103
資産運用支出	25,943	10,432	15,062	4,630	▲ 10,881
その他の支出	1,288	1,651	1,548	▲ 103	260
[ 予備費 ]	0	500	0	▲ 500	0
資金支出調整勘定	▲ 1,104	▲ 1,285	▲ 992	293	112
次年度繰越支払資金 (B)	10,649	7,220	7,276	56	▲ 3,373
支出の部合計	53,268	36,993	40,544	3,550	▲ 12,724
資金収支差 (B)-(A)	2,467	▲ 3,429	▲ 3,373	56	▲ 5,840

※百万円未満四捨五入のため一部端数に差異が生じています。

## 消費収支計算書

単位:百万円

	H21決算	H22 補正予算	H22決算	H22補正比	H21決算比
学生生徒等納付金	13,594	14,104	13,979	▲ 125	385
手数料	310	346	343	▲ 3	33
寄附金	110	71	85	14	▲ 25
補助金	2,121	2,097	2,222	125	101
資産運用収入	394	371	338	▲ 33	▲ 56
資産売却差額	52	41	58	17	6
事業収入	158	155	148	▲ 7	▲ 10
雑収入	419	702	849	147	430
帰属収入合計 (A)	17,158	17,887	18,021	134	863
基本金組入額	▲ 434	▲ 427	▲ 238	189	196
消費収入の部合計 (B)	16,724	17,460	17,783	323	1,059

人件費	教職員人件費	10,145	10,573	10,351	▲ 222	206
	退職金及引当繰入額	498	1,262	1,519	257	1,021
	人件費計	10,643	11,835	11,870	35	1,227
教研費	教育研究費	3,631	4,054	3,314	▲ 740	▲ 317
	減価償却費	3,630	3,565	4,172	607	542
	教研費計	7,261	7,619	7,486	▲ 133	225
管理経費	管理経費	1,454	1,433	1,276	▲ 157	▲ 178
	減価償却費	318	314	446	132	128
	管理経費計	1,772	1,747	1,722	▲ 25	▲ 50
借入金等利息	0	0	0	0	0	
資産処分差額	207	21	55	34	▲ 152	
徴収不能引当繰入額	1	0	0	0	▲ 1	
[ 予備費 ]	0	500	0	▲ 500	0	
消費支出の部合計 (C)	19,883	21,722	21,131	▲ 591	1,248	

帰属収支差額 (A)-(C)	▲ 2,725	▲ 3,835	▲ 3,110	725	▲ 385
消費収支差額 (B)-(C)	▲ 3,159	▲ 4,262	▲ 3,348	914	▲ 189

帰属収支差額比率	-15.9%	-21.4%	-17.3%	4.2%	-1.4%
人件費比率	62.0%	66.2%	65.9%	-0.3%	3.8%
教育研究費比率	42.3%	42.6%	41.5%	-1.1%	-0.8%
管理経費比率	10.3%	9.8%	9.6%	-0.2%	-0.8%
人件費比率(退職金関係除く)	59.1%	59.1%	57.4%	-1.7%	-1.7%
教育研究費比率(減価償却費除く)	21.2%	22.7%	18.4%	-4.3%	-2.8%
管理経費比率(減価償却費除く)	8.5%	8.0%	7.1%	-0.9%	-1.4%

※百万円未満四捨五入のため一部端数に差異が生じています。  
 ※全国平均は、事業団「今日の私学財政」大学を設置している学校法人(医歯系除く)によっています。

## 貸借対照表

単位:百万円

	H21決算	H22決算	増減
資産の部			
固定資産	122,608	119,338	▲ 3,270
有形固定資産	95,995	92,504	▲ 3,491
土地	20,689	20,689	0
建物(含付属設備)・構築物	58,045	55,352	▲ 2,693
建設仮勘定	58	64	6
教育研究用機器備品	5,912	5,075	▲ 837
図書	11,049	11,121	72
その他	242	203	▲ 39
その他の固定資産	26,612	26,834	222
有価証券	6,986	7,675	689
施設拡充引当特定資産	11,479	10,998	▲ 481
退職給与引当資産	3,089	3,105	16
第3号基本金引当資産	5,025	5,025	0
その他	33	31	▲ 2
流動資産	15,464	15,557	93
現金預金	10,649	7,276	▲ 3,373
有価証券	4,271	7,214	2,943
その他	545	1,067	522
資産の部合計	138,072	134,896	▲ 3,176
負債の部			
固定負債	3,236	3,159	▲ 77
長期借入金	0	0	0
退職給与引当金	3,105	3,028	▲ 77
長期リース未払金	131	131	0
流動負債	4,213	4,224	11
前受金	2,845	2,781	▲ 64
その他	1,368	1,443	75
負債の部合計	7,449	7,383	▲ 66
基本金の部			
第1号基本金	137,812	138,550	738
第2号基本金	500	0	▲ 500
第3号基本金	5,025	5,025	0
第4号基本金	1,417	1,417	0
基本金の部合計	144,754	144,993	238
消費収支差額の部			
翌年度繰越消費支出超過額	14,131	17,480	3,349
消費収支差額の部合計	▲ 14,131	▲ 17,480	▲ 3,349

※百万円未満四捨五入のため一部端数に差異が生じています。

キャッシュ・フロー計算書

単位: 百万円

	H20決算	H21決算	H22決算		
学生生徒等納付金収入	14,032	13,594	13,979	◇教育研究活動という本来の事業の資金収支 マイナスになると、本来の事業に支出する資金 が、その収入で対応できないことになり、財務 上困難な状況にあるといえる	
手数料収入	238	310	343		
一般寄附金収入	1	0	0		
国庫・地方補助金収入	2,191	2,094	2,196		
資産運用収入	397	394	337		
事業収入	154	158	148		
雑収入	260	419	849		
前受金収入	2,729	2,845	2,781		
資金収入調整勘定(前期末前受金)	▲ 2,878	▲ 2,729	▲ 2,845		
収入小計	17,124	17,085	17,788		
人件費支出	10,570	10,627	11,946	◇施設等整備活動における資金収支 施設等整備に関する収入から同支出を 差引いて求める	
教育研究経費支出	3,799	3,629	3,329		
管理経費支出	1,587	1,451	1,277		
支出小計	15,956	15,707	16,552		
A 教育研究活動によるキャッシュフロー	1,168	1,378	1,236		
特別寄附金収入	122	77	40		◇施設等整備活動における資金収支 施設等整備に関する収入から同支出を 差引いて求める
その他国庫補助金収入	11	27	26		
資産売却収入(不動産等売却)	0	0	0		
その他収入(前期末未収入金)	1,058	292	369		
資金収入調整勘定(期末未収入金)	▲ 293	▲ 368	▲ 861		
収入小計	898	28	▲ 426		
施設関係支出	1,413	304	719	⇒A+B	
設備関係支出	586	482	379		
その他の支出(前期末未払金)	1,267	710	937		
その他の支出(前払金)	34	84	79		
支払資金調整勘定(期末未払金)	▲ 710	▲ 1,068	▲ 908		
支払資金調整勘定(前期末前払金)	▲ 42	▲ 36	▲ 84		
支出小計	2,548	476	1,122		
B 施設等整備活動によるキャッシュフロー	▲ 1,650	▲ 448	▲ 1,548		
事業活動によるキャッシュフロー	▲ 482	930	▲ 312		
借入金収入	0	0	0		◇財務活動による資金収支 資金運用や借入・返済等の財務活動 引当金からの繰入も含める
資産売却収入(有価証券売却収入)	3,104	27,390	11,432		
資産売却収入(その他資産売却収入)	0	0	0		
その他の収入(引当繰入収入)	1,286	60	481		
その他の収入(その他収入)	463	524	621		
収入小計	4,853	27,974	12,534		
借入金返済支出	0	0	0	⇒A+B+C	
資産運用支出	4,348	25,943	15,062		
その他の支出(その他)	621	494	532		
支払資金調整勘定(その他)	▲ 1	0	0		
支出小計	4,968	26,437	15,594		
C 財務活動によるキャッシュフロー	▲ 115	1,537	▲ 3,060		
繰越支払資金の増減額	▲ 597	2,467	▲ 3,373		
前年度繰越支払資金	8,779	8,182	10,649		
次年度繰越支払資金	8,182	10,649	7,276		

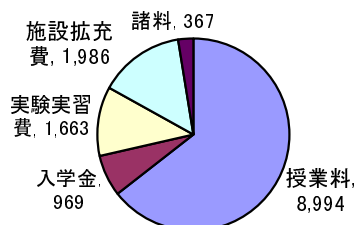
## 2010年度決算財務分析(消費収支)

(単位:百万円、注:百万円未満四捨五入により合計と内訳に誤差が生じている)

### 【 収 入 】

学納金収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	13,594	14,104	13,979	▲ 125	385

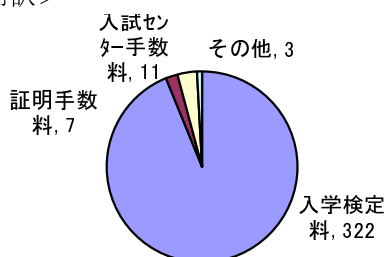
<学納金収入の内訳>



内訳	金額
授業料	8,994
入学金	969
実験実習費	1,663
施設拡充費	1,986
諸料	367
合計	13,979

手数料収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	310	346	343	▲ 3	33

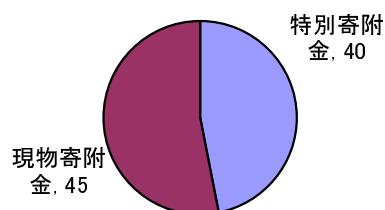
<手数料収入の内訳>



内訳	金額
入学検定料	322
証明手数料	7
入試センター手数料	11
その他	3
合計	343

寄附金収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	110	71	85	▲ 14	25

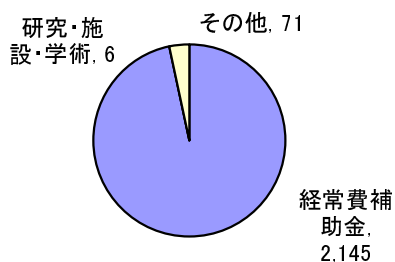
<寄附金収入の内訳>



内訳	金額
特別寄附金	40
現物寄附金	45
合計	85

補助金収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	2,121	2,097	2,222	125	101

<補助金収入の内訳>



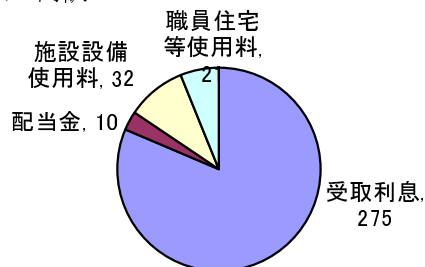
内訳	金額
経常費補助金	2,145
研究・施設・学術	6
その他	71
合計	2,222

## 平成22年度決算財務分析(消費収支)

(単位:百万円、注:百万円未満四捨五入により合計と内訳に誤差が生じている)

	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
資産運用収入	394	371	338	▲ 33	▲ 56
資産売却差額	52	41	58	17	6

<資産運用収入の内訳>

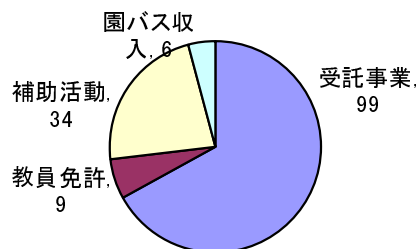


内訳	金額
受取利息	275
配当金	10
施設設備使用料	32
職員住宅等使用料	21
合計	338

※資産売却差額は、有価証券売却益

事業収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	158	155	148	▲ 7	▲ 10

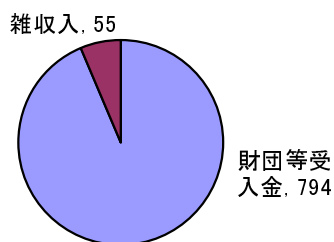
<事業収入の内訳>



内訳	金額
受託事業	99
教員免許	9
補助活動	34
園バス収入	6
合計	148

雑収入	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
	419	702	849	147	430

<雑収入の内訳>



内訳	金額
財団等受入金	794
雑収入	55
合計	849

	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
帰属収入合計	17,158	17,887	18,021	134	863
基本金組入額	▲ 434	▲ 427	▲ 238	189	196
消費収入合計	16,724	17,460	17,783	323	1,059

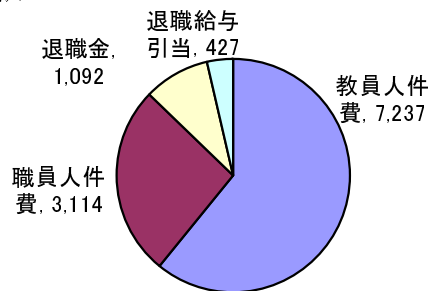
## 平成22年度決算財務分析(消費収支)

(単位:百万円、注:百万円未満四捨五入により合計と内訳に誤差が生じている)

### 【支出】

人件費(消費)	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
教員人件費	7,080	7,508	7,237	▲ 271	157
職員人件費(役員含む)	3,065	3,065	3,114	49	49
退職金	234	976	1,092	116	858
退職給与引当	264	286	427	141	163
人件費計	10,643	11,835	11,870	35	1,227

<人件費の内訳>



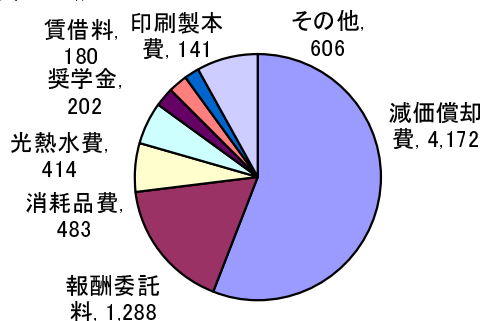
内訳	金額
教員人件費	7,237
職員人件費	3,114
退職金	1,092
退職給与引当	427
合計	11,870

教育研究費	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
教育研究費	3,631	4,054	3,314	▲ 740	▲ 317
減価償却費(教研費)	3,630	3,565	4,172	607	542
教育研究費計	7,261	7,619	7,486	▲ 133	225

◆主な科目別内訳(教研費)

	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
報酬委託料	1,279	1,286	1,288	2	9
消耗品費	543	1,188	483	▲ 705	▲ 60
光熱水費	421	458	414	▲ 44	▲ 7
奨学金	176	239	202	▲ 37	26
賃借料	312	278	180	▲ 98	▲ 132
印刷製本費	155	147	141	▲ 6	▲ 14
旅費交通費	144	83	127	44	▲ 17
修繕費	194	134	98	▲ 36	▲ 96

<教育研究費の内訳>



内訳	金額
減価償却費	4,172
報酬委託料	1,288
消耗品費	483
光熱水費	414
奨学金	202
賃借料	180
印刷製本費	141
その他	606
合計	7,486

## 平成22年度決算財務分析(消費収支)

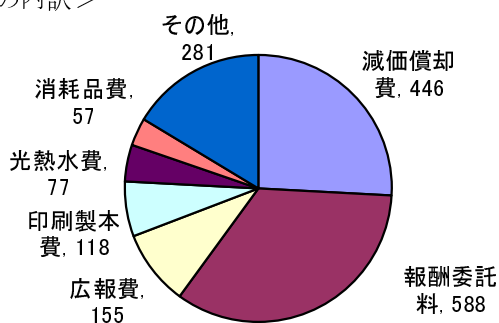
(単位:百万円、注:百万円未満四捨五入により合計と内訳に誤差が生じている)

管理経費	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
管理経費	1,454	1,433	1,276	▲ 157	▲ 178
減価償却費(教研費)	318	314	446	132	128
教育研究費計	1,772	1,747	1,722	▲ 25	▲ 50

### ◆主な科目別内訳(管理経費)

	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
報酬委託料	636	661	588	▲ 73	▲ 48
広報費	238	164	155	▲ 9	▲ 83
印刷製本費	182	156	118	▲ 38	▲ 64
光熱水費	68	71	77	6	9
消耗品費	54	54	57	3	3
賃借料	63	63	53	▲ 10	▲ 10
修繕費	57	54	51	▲ 3	▲ 6

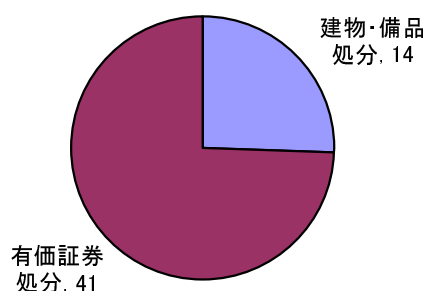
### <管理経費の内訳>



内訳	金額
減価償却費	446
報酬委託料	588
広報費	155
印刷製本費	118
光熱水費	77
消耗品費	57
その他	281
合計	1,722

資産処分差額	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
資産処分差額	207	21	55	34	▲ 152

### <資産処分差額の内訳>



内訳	金額
建物・備品処分	14
有価証券処分	41
合計	55

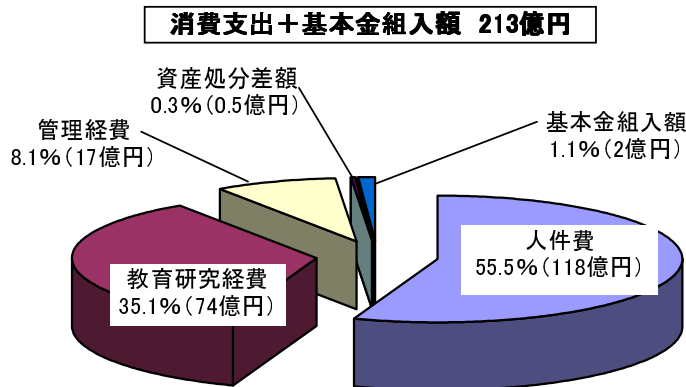
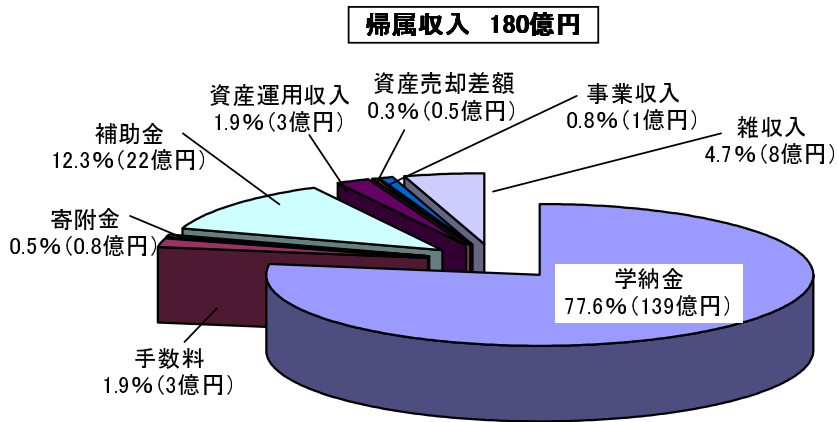
	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
消費支出合計	19,883	21,722	21,131	▲ 591	1,248

	H21決算	H22補正	H22決算	補正比	決算比
帰属収支差額	▲ 2,725	▲ 3,835	▲ 3,110	725	▲ 385
消費収支差額	▲ 3,159	▲ 4,262	▲ 3,348	914	▲ 189

## 平成22年度決算財務分析(消費収支)

(単位:百万円、注:百万円未満四捨五入により合計と内訳に誤差が生じている)

### 消費収支の構成比率



※経費のうち減価償却費計  
21.6%(46億円)

## 経年比較

### 1. 消費収支計算書の推移

■ 消費収入の部 (単位 百万円)

科目	H18	H19	H20	H21	H22	H18との差
学生生徒等納付金	14,696	14,371	14,032	13,594	13,979	▲ 717
手数料	276	253	238	310	343	67
寄附金	123	201	157	110	85	▲ 38
補助金	2,139	2,400	2,202	2,121	2,222	83
資産運用収入	231	341	397	394	338	107
資産売却差額	3	4	2	52	58	55
事業収入	82	140	154	158	148	▲ 82
雑収入	622	1,053	260	419	849	227
帰属収入合計(A)	18,172	18,762	17,442	17,158	18,021	▲ 151
基本金組入額	▲ 6,245	▲ 3,559	▲ 1,412	▲ 434	▲ 238	6,007
消費収入の部合計(B)	11,927	15,203	16,030	16,724	17,783	5,856

■ 消費支出の部 (単位 百万円)

科目	H18	H19	H20	H21	H22	H18との差
人件費	11,708	12,385	10,562	10,643	11,870	162
教職員人件費	10,876	10,622	10,235	10,145	10,351	▲ 525
退職金及び退職給与引当金繰入額	832	1,763	327	498	1,519	687
教育研究費	7,035	7,757	7,490	7,261	7,486	451
教育研究費	4,149	4,110	3,807	3,631	3,314	▲ 835
減価償却費	2,886	3,647	3,683	3,630	4,172	1,286
管理経費	2,117	1,791	1,942	1,772	1,722	▲ 395
管理経費	1,867	1,468	1,582	1,454	1,276	▲ 591
減価償却額	250	323	360	318	446	196
資産処分差額	157	105	134	207	55	▲ 102
その他支出	0	0	0	1	0	0
消費支出の部合計(C)	21,017	22,038	20,128	19,883	21,131	114
帰属収支差額(A)-(C)	▲ 2,845	▲ 3,276	▲ 2,686	▲ 2,725	▲ 3,110	▲ 265
消費収支差額(B)-(C)	▲ 9,090	▲ 6,835	▲ 4,098	▲ 3,159	▲ 3,348	5,742

■ 消費収支計算書関係比率の推移 (%)

財務比率	算式(×100)	H18	H19	H20	H21	H22	全国平均
1 人件費比率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	64.4%	66.0%	60.6%	62.0%	65.9%	52.6%
2 人件費依存率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{学納金}}$	79.7%	86.2%	75.3%	78.3%	84.9%	72.4%
3 教育研究費比率△	$\frac{\text{教育研究費}}{\text{帰属収入}}$	38.7%	41.3%	42.9%	42.3%	41.5%	30.9%
4 教育研究費比率△ (減価償却費除く)	$\frac{\text{教研費}-\text{減価償却費}}{\text{帰属収入}}$	22.8%	21.9%	21.8%	21.2%	18.4%	21.0%
5 管理経費比率▼	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	11.6%	9.5%	11.1%	10.3%	9.6%	10.3%
6 管理経費比率▼ (減価償却費除く)	$\frac{\text{管理経費}-\text{減価償却費}}{\text{帰属収入}}$	10.3%	7.8%	9.1%	8.5%	7.1%	9.2%
7 消費収支比率▼	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	176.2%	145.0%	125.6%	118.9%	118.8%	110.8%
8 学納金比率	$\frac{\text{学納金}}{\text{帰属収入}}$	80.9%	76.6%	80.4%	79.2%	77.6%	72.7%
9 寄附金比率△	$\frac{\text{寄附金}}{\text{帰属収入}}$	0.7%	1.1%	0.9%	0.6%	0.5%	2.5%
10 補助金比率△	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	11.8%	12.8%	12.6%	12.4%	12.3%	12.9%
11 基本金組入率△	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	34.4%	19.0%	8.1%	2.5%	-1.3%	13.1%
12 減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消費支出}}$	14.9%	18.0%	20.1%	19.9%	21.9%	11.3%
13 帰属収支差額比率△	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	-15.7%	-17.5%	-15.4%	-15.9%	-17.3%	3.7%

(注) 全国平均の比率は、日本私学振興・共済事業団が集計した私立大学(医歯系法人除く)のH22年度の平均値である。  
財務比率項目の印は、△=高い値がよい ▼=低い値がよい 印なし=どちらともいえない を示している。

## 2. 貸借対照表の推移

■ 資産の部 (単位 百万円)

科 目	H18	H19	H20	H21	H22	H18との差
固定資産	127,295	127,024	124,487	122,608	119,338	▲ 7,957
有形固定資産	101,220	101,468	99,326	95,995	92,504	▲ 8,716
その他の固定資産	26,075	25,556	25,161	26,612	26,834	759
流動資産	21,531	16,805	15,787	15,464	15,557	▲ 5,974
資産の部合計	148,826	143,829	140,274	138,072	134,896	▲ 13,930
金融資産合計	46,737	41,151	40,509	41,499	41,293	▲ 5,444

■ 負債の部・基本金の部・消費収支差額の部 (単位 百万円)

科 目	H18	H19	H20	H21	H22	H18との差
固定負債	3,166	3,097	3,089	3,236	3,159	▲ 7
流動負債	6,349	4,697	3,837	4,213	4,224	▲ 2,125
負債の部合計	9,515	7,794	6,926	7,449	7,383	▲ 2,132
						0
第1号基本金	131,652	136,132	137,629	137,812	138,550	6,898
第2号基本金	3,908	2,987	250	500	0	▲ 3,908
第3号基本金	5,025	5,025	5,025	5,025	5,025	0
第4号基本金	1,417	1,417	1,417	1,417	1,417	0
基本金の部合計	142,002	145,561	144,321	144,754	144,993	2,991
消費収支差額の部合計	▲ 2,691	▲ 9,526	▲ 10,973	▲ 14,131	▲ 17,480	▲ 14,789
負債・基本金・消費収支差額の部合計	148,826	143,829	140,274	138,072	134,896	▲ 13,930

■ 貸借対照表関係比率の推移 (%)

財務比率	算式(×100)	H18	H19	H20	H21	H22	全国平均
1 自己資金構成比率△	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資産}}$	93.6%	94.6%	95.1%	94.6%	94.5%	86.8%
2 固定比率▼	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	91.4%	93.4%	93.4%	93.9%	93.6%	100.0%
3 固定長期適合率▼	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金} + \text{固定負債}}$	89.3%	91.3%	91.2%	91.6%	91.3%	92.0%
4 固定資産構成比率▼	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	85.5%	88.3%	88.7%	88.8%	88.5%	86.8%
5 流動比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	339.1%	357.8%	411.4%	367.1%	368.3%	232.7%
6 流動資産構成比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	14.5%	11.7%	11.3%	11.2%	11.5%	13.2%
7 総負債比率▼	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	6.4%	5.4%	4.9%	5.4%	5.5%	13.2%
8 負債比率▼	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	6.8%	5.7%	5.2%	5.7%	5.8%	15.2%
9 固定負債構成比率▼	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資産}}$	2.1%	2.2%	2.2%	2.3%	2.3%	7.5%
10 流動負債構成比率▼	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資産}}$	4.3%	3.3%	2.7%	3.1%	3.1%	5.7%
11 消費収支差額構成比率△	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資産}}$	-1.8%	-6.6%	-7.8%	-10.2%	-13.0%	-8.1%
12 基本金比率△	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	98.9%	99.7%	100.0%	99.9%	100.0%	96.9%

(注) 全国平均の比率は、日本私学振興・共済事業団が集計した私立大学(医歯系法人除く)のH22年度の平均値である。  
財務比率項目の印は、△＝高い値がよい ▼＝低い値がよい 印なし＝どちらともいえない を示している。